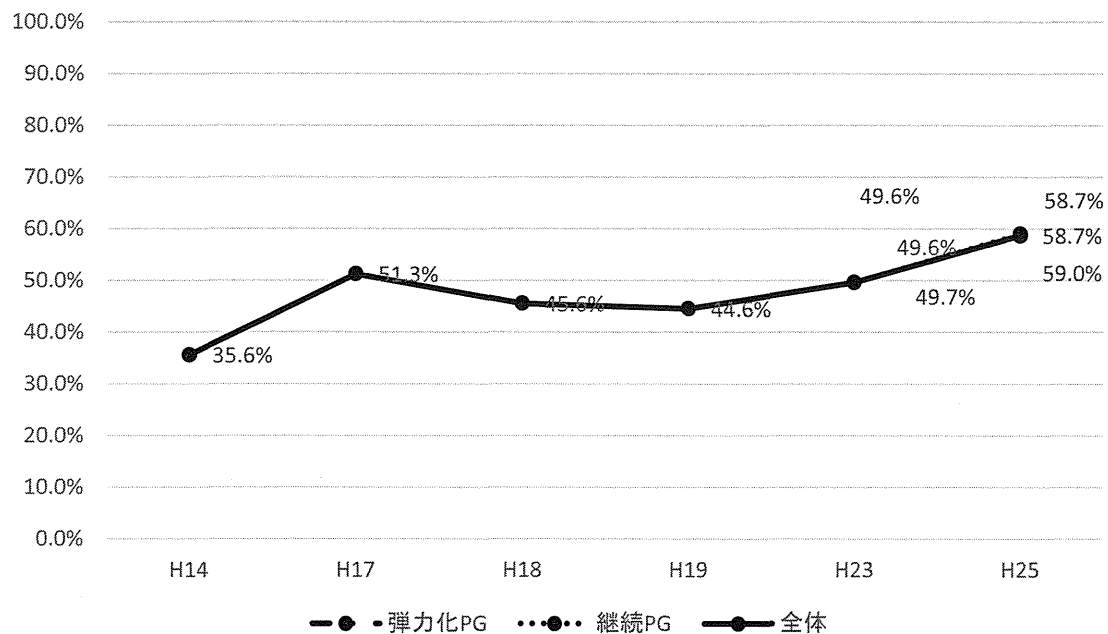
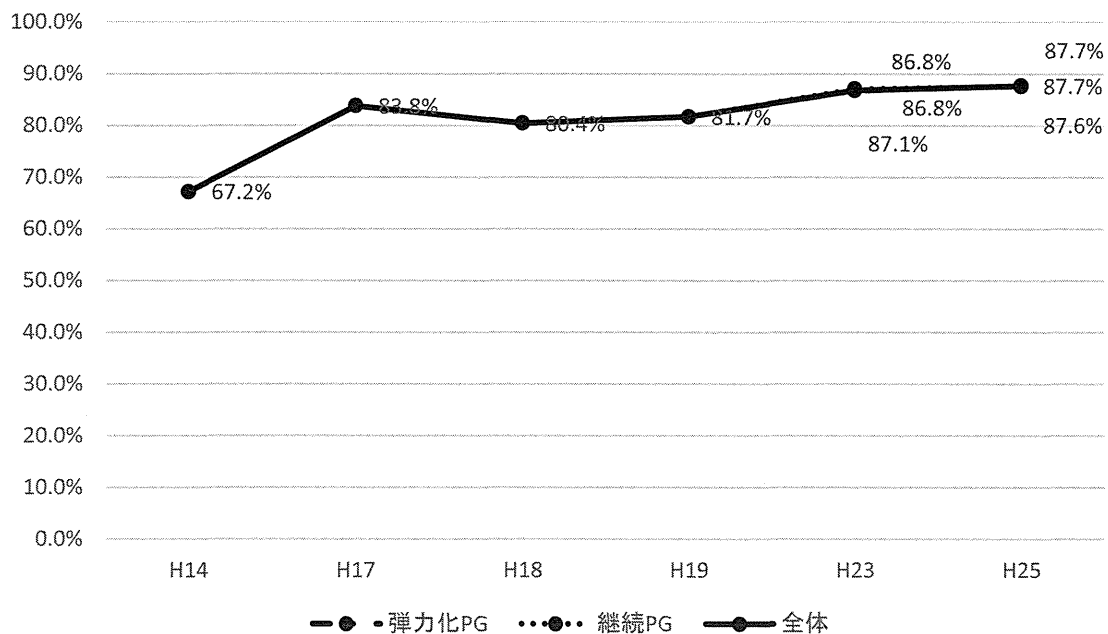


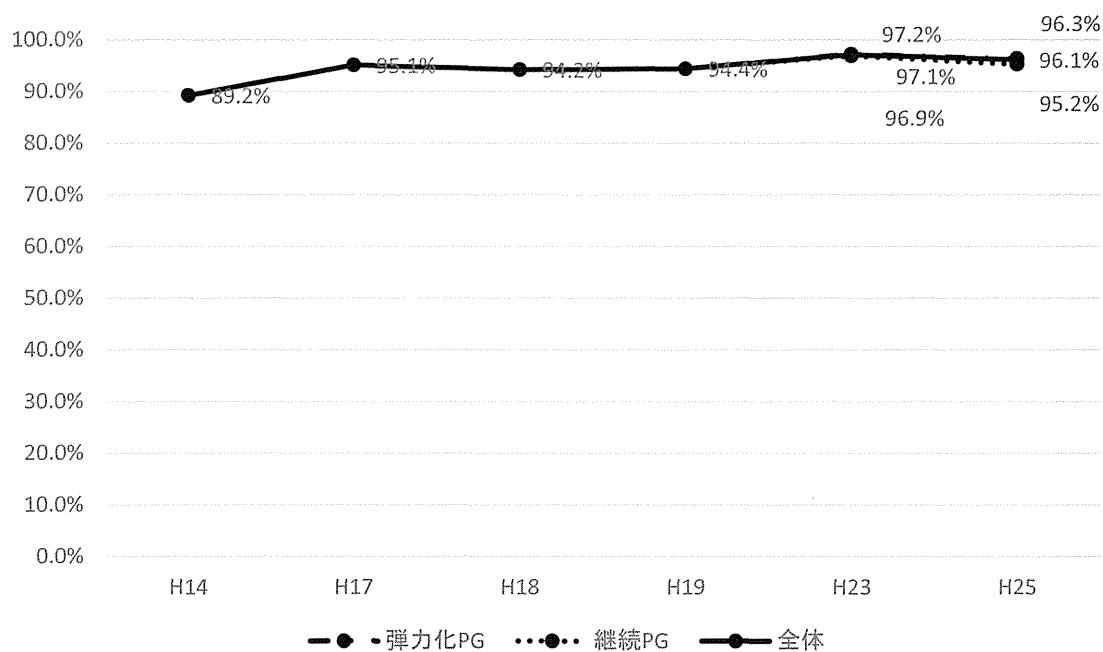
【尿沈査の鏡検で、赤血球、白血球、円柱を区別できる】



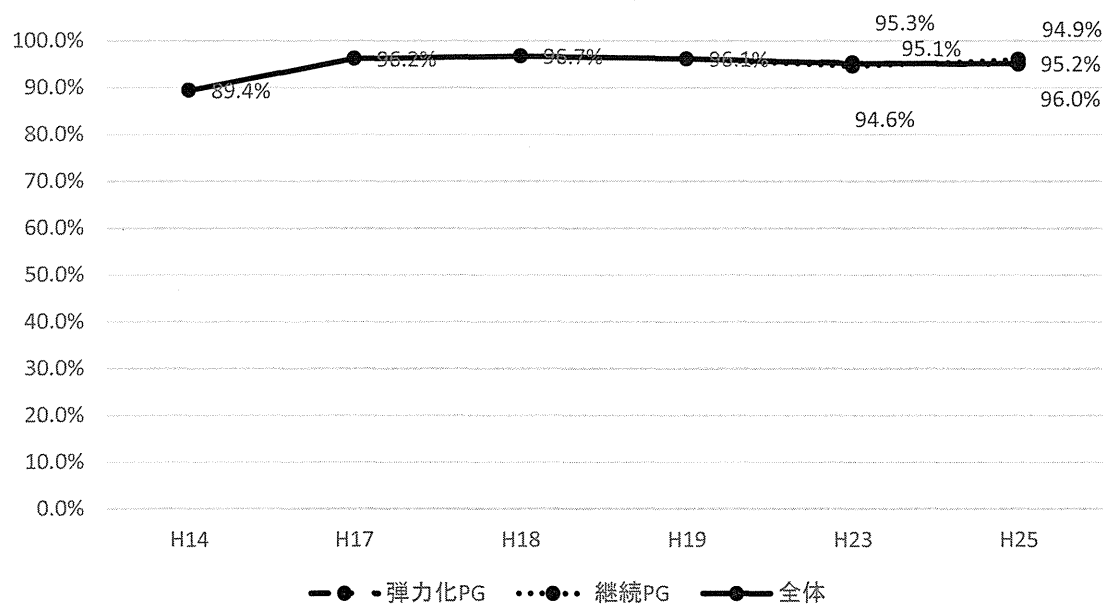
【便の潜血反応を実施し、結果を解釈することができる】

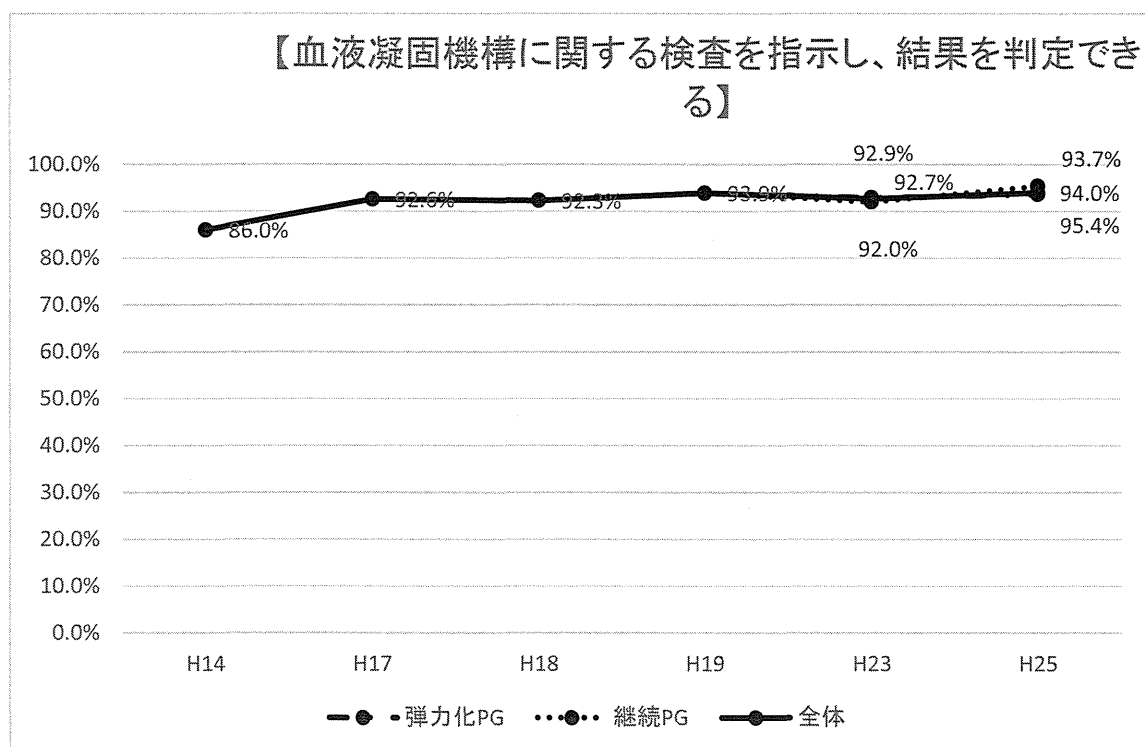
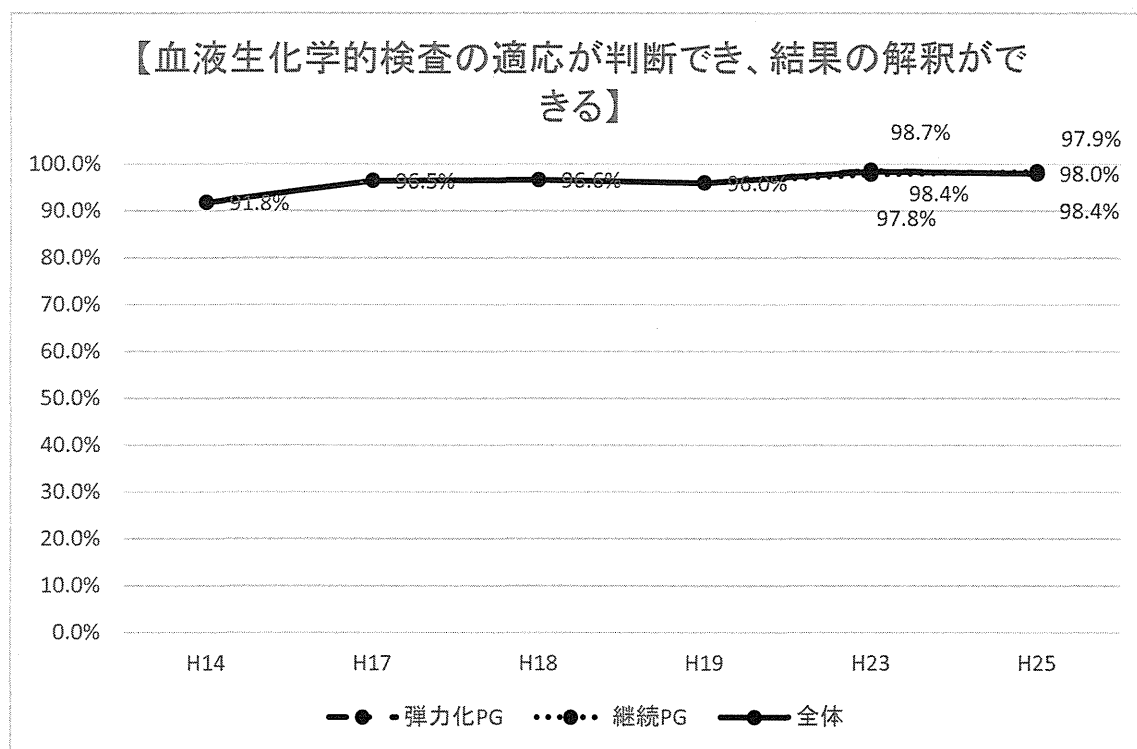


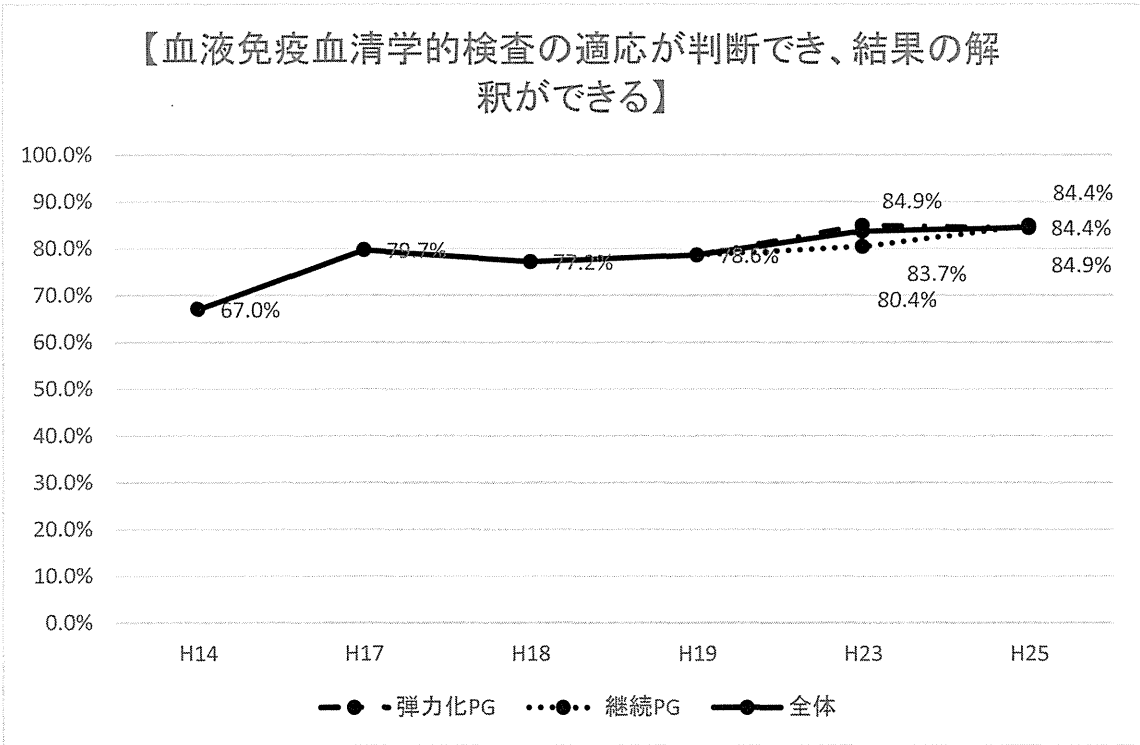
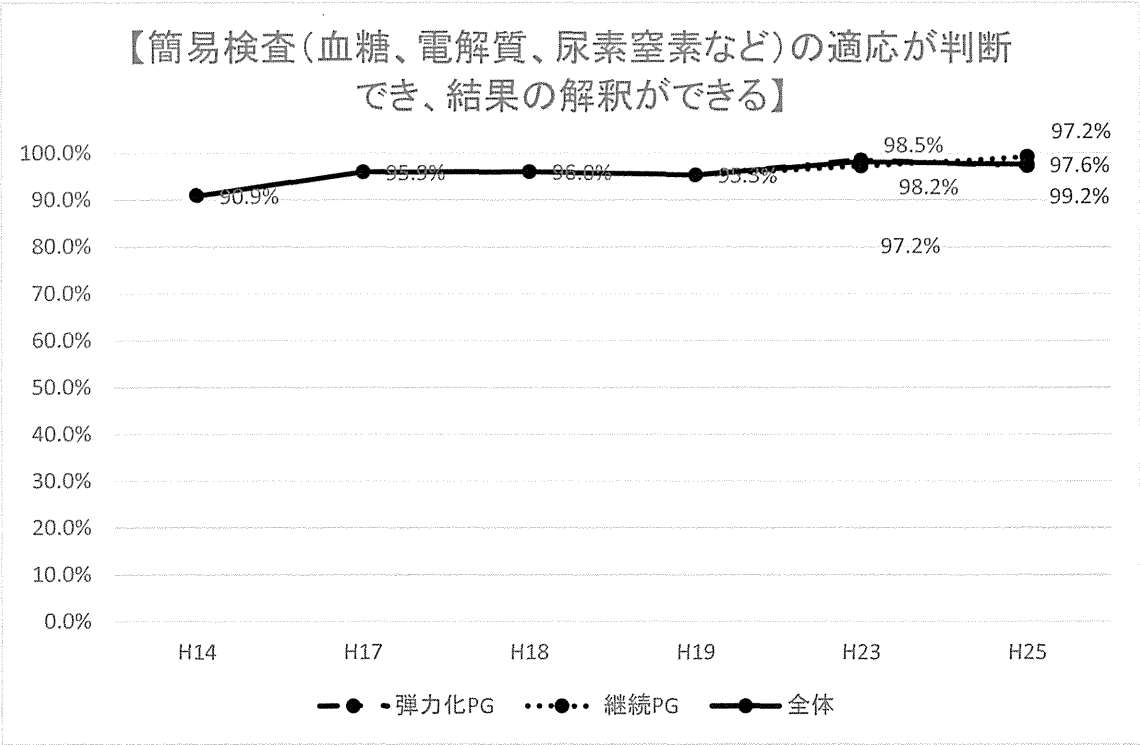
【血液ガス分析の適応が判断でき、結果の解釈ができる】



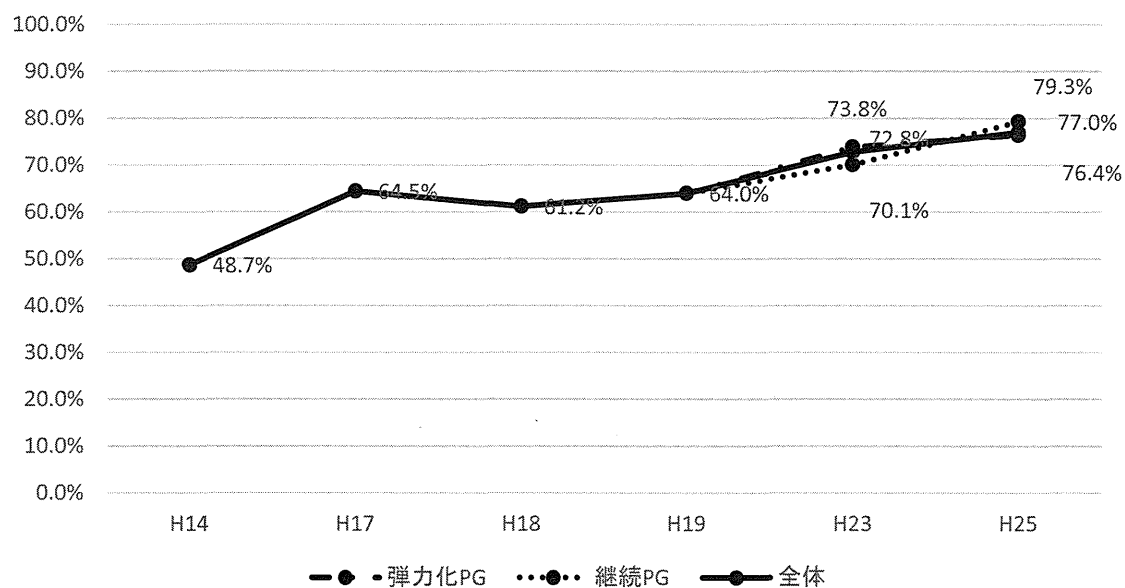
【血算・白血球分画検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる】



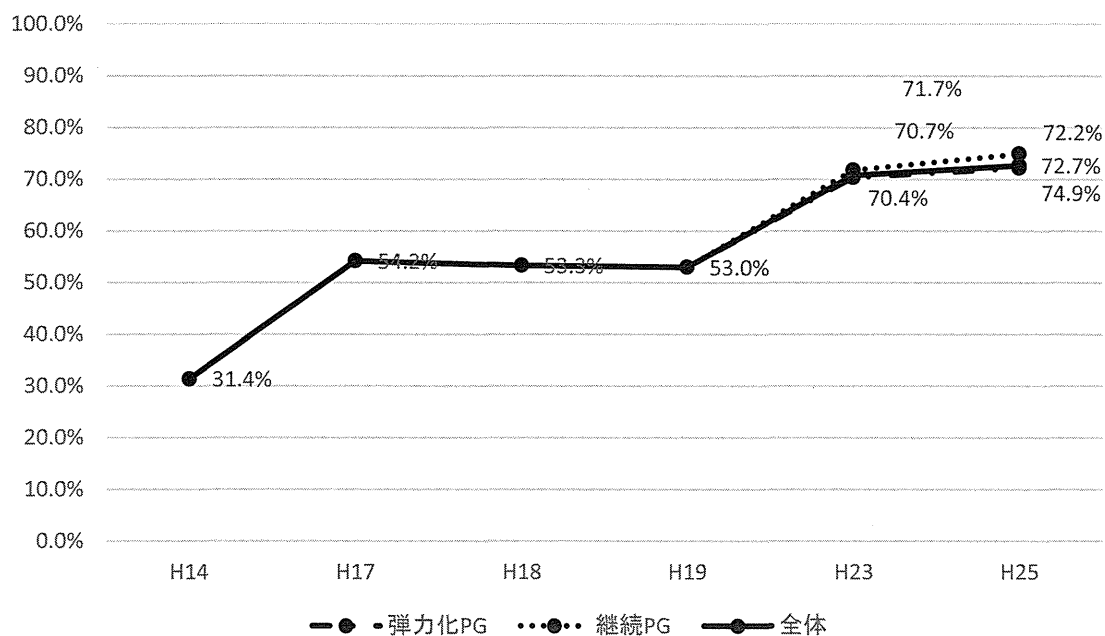




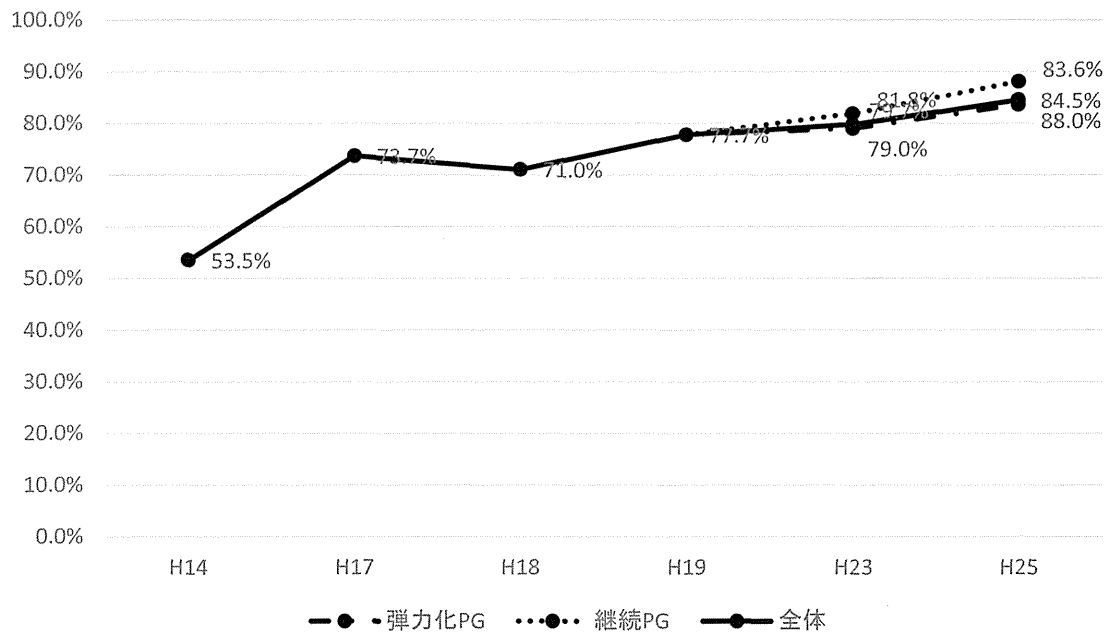
【内分泌学的検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる】



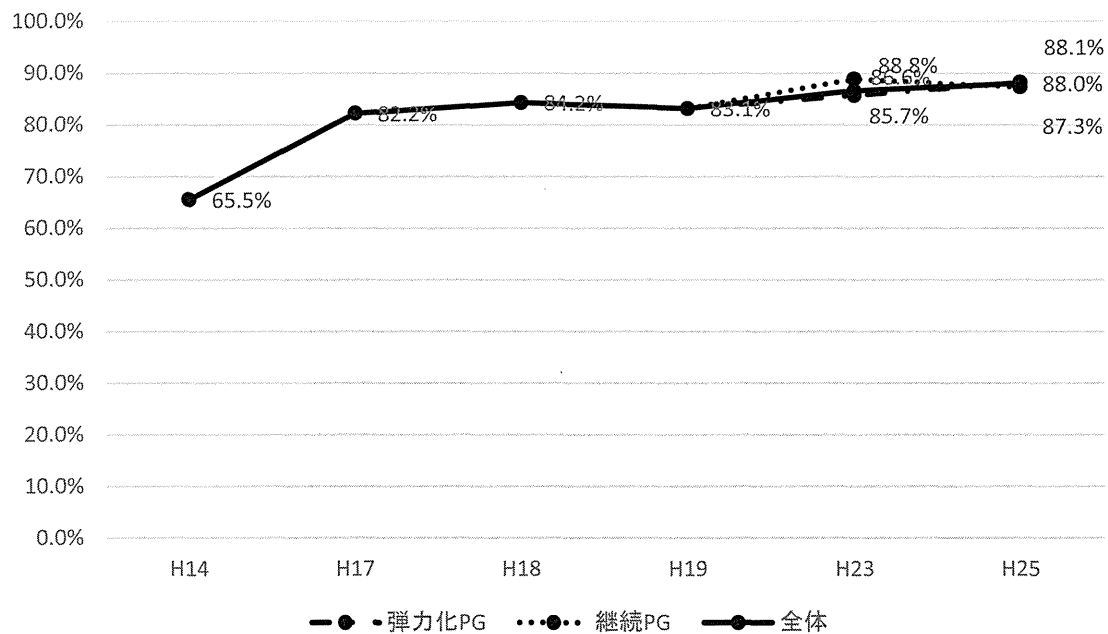
【グラム染色を行い、結果の解釈ができる】



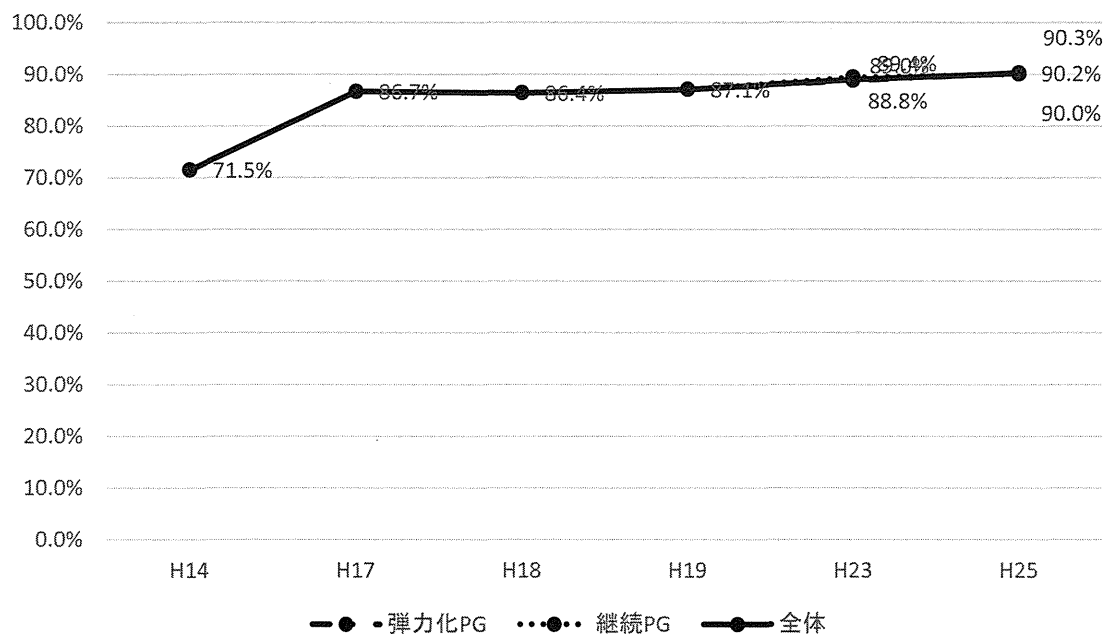
【髄液検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる】



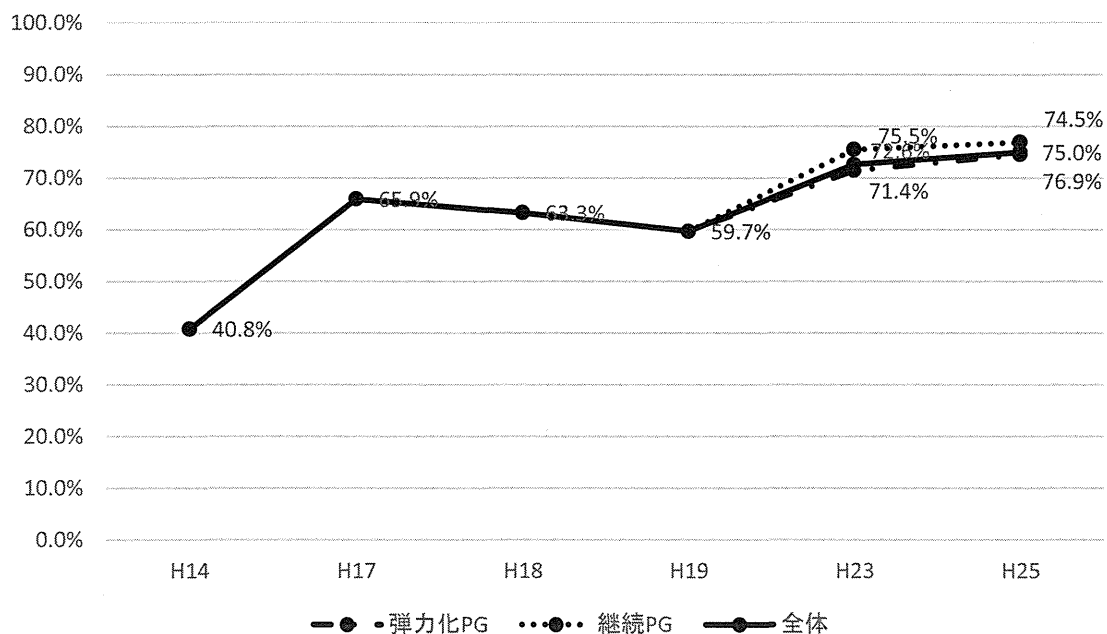
【心電図検査を自ら実施し、不整脈の鑑別診断ができる】



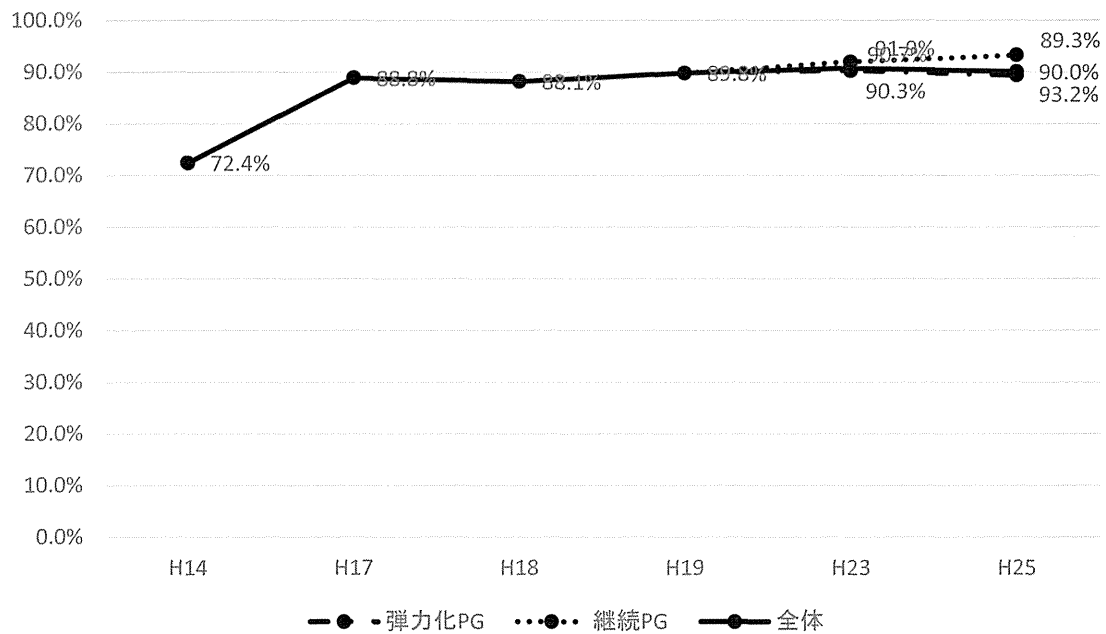
【肺機能検査で閉塞性換気障害の判定ができる】



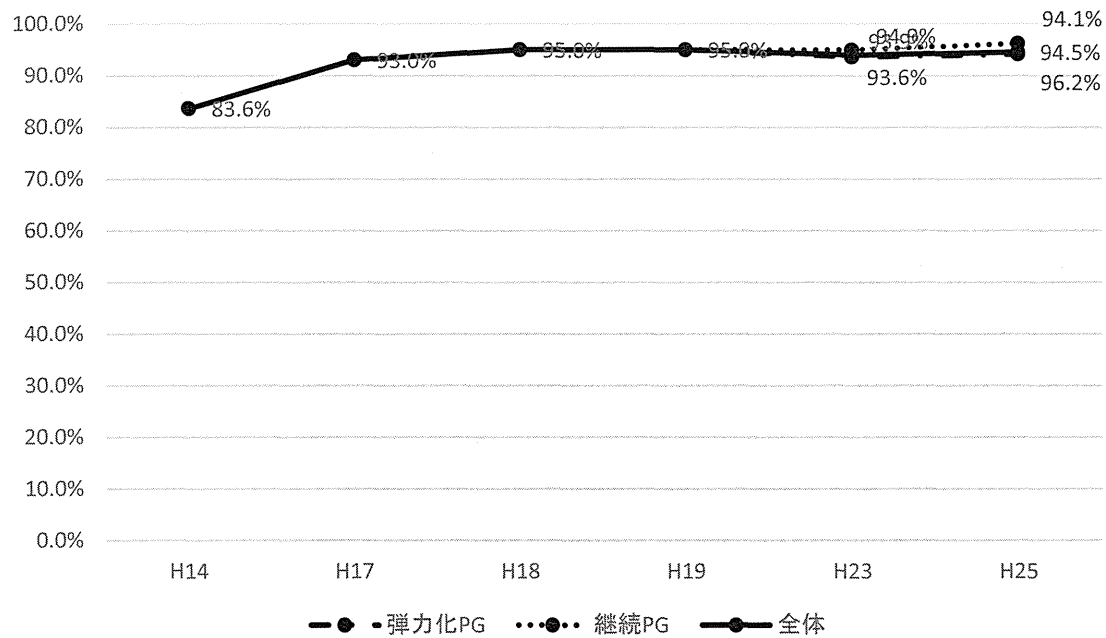
【超音波検査を自ら実施し、胆管拡張の判定ができる】



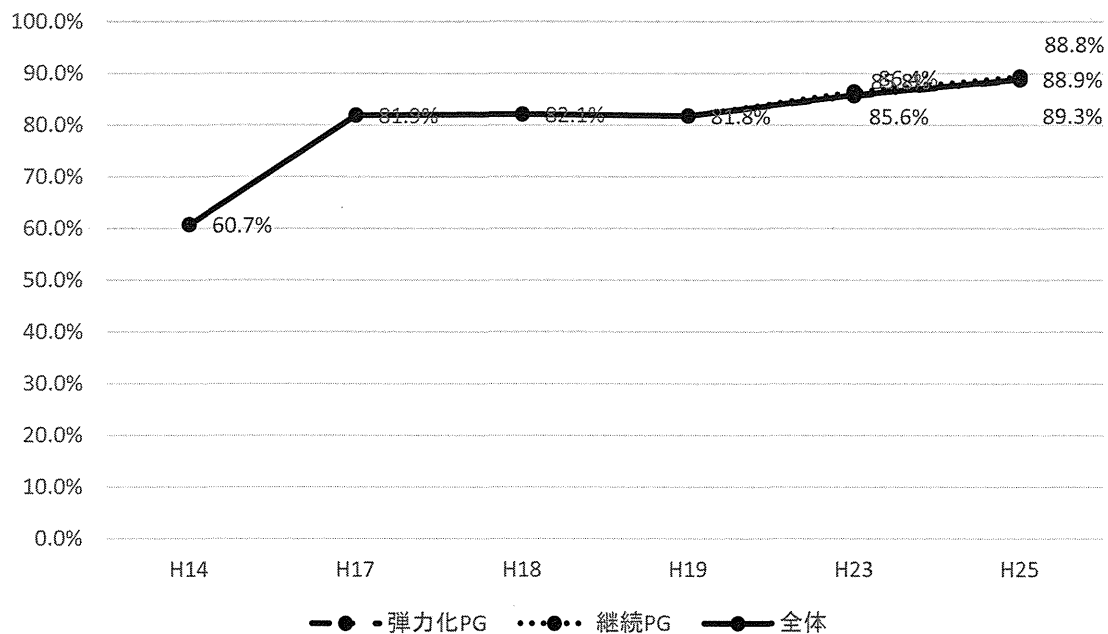
【胸部単純X線でシルエットサインを判定できる】



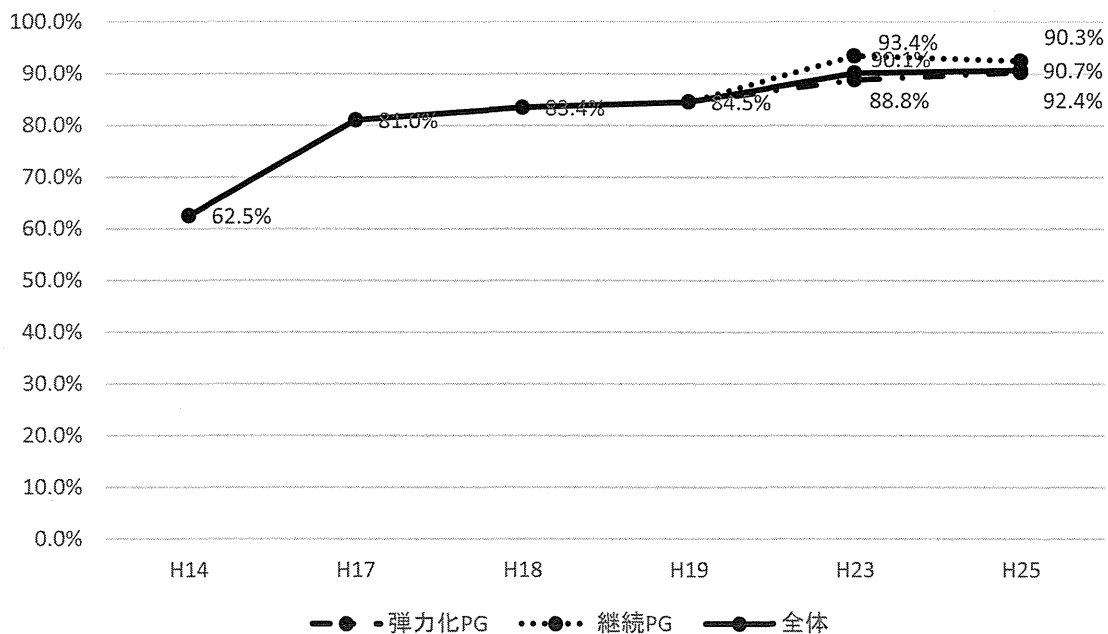
【腹部単純X線でイレウスを判定できる】

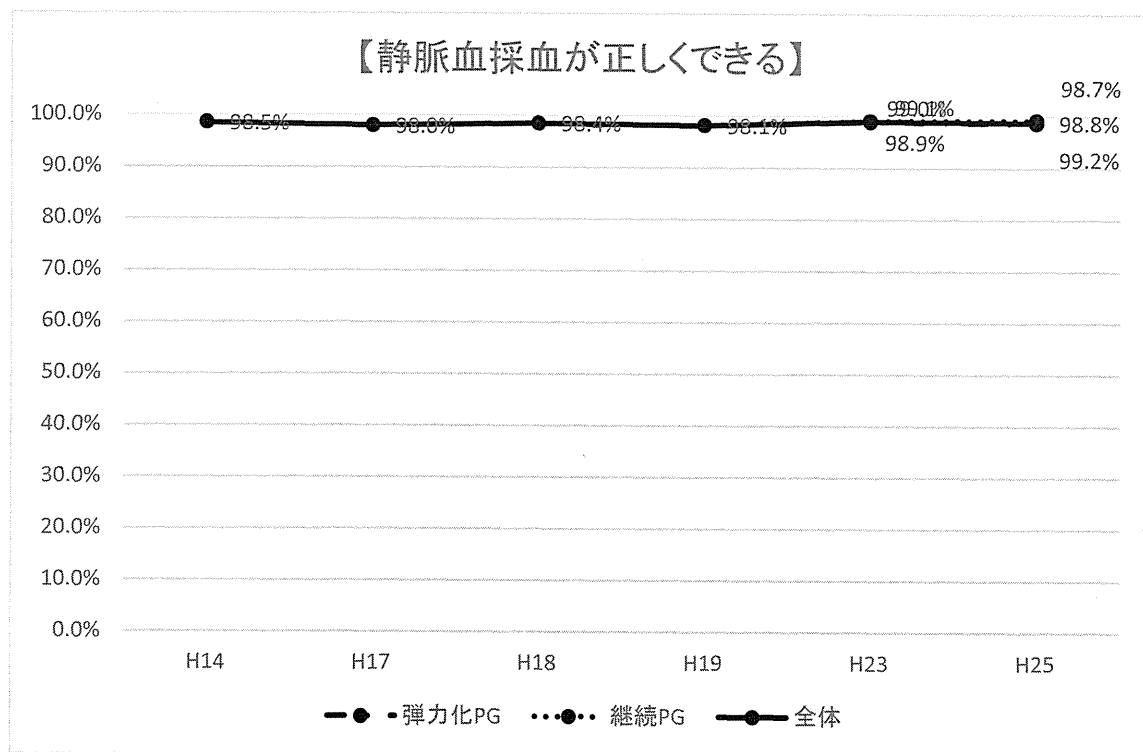
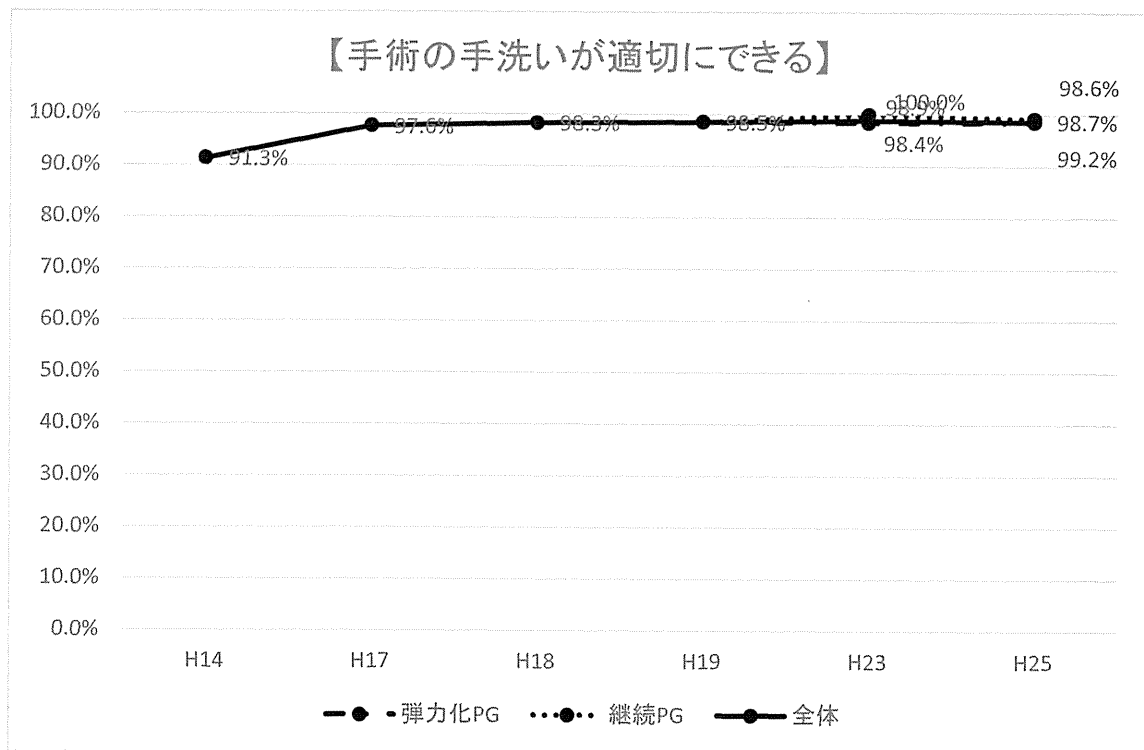


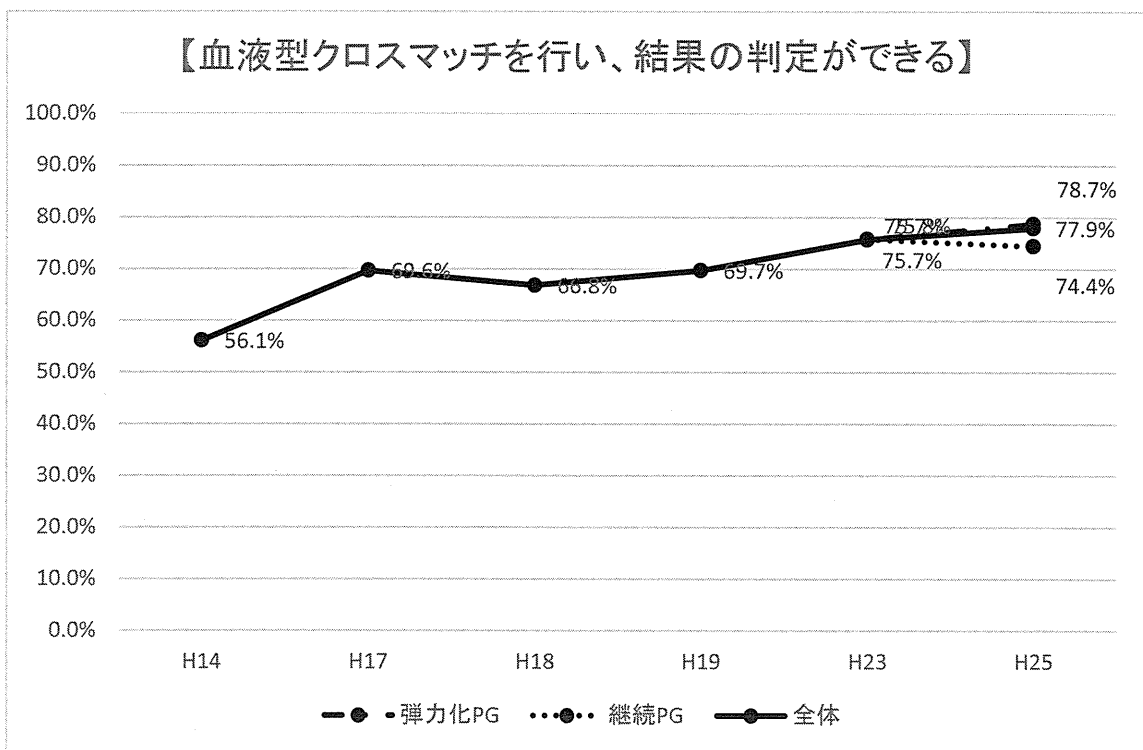
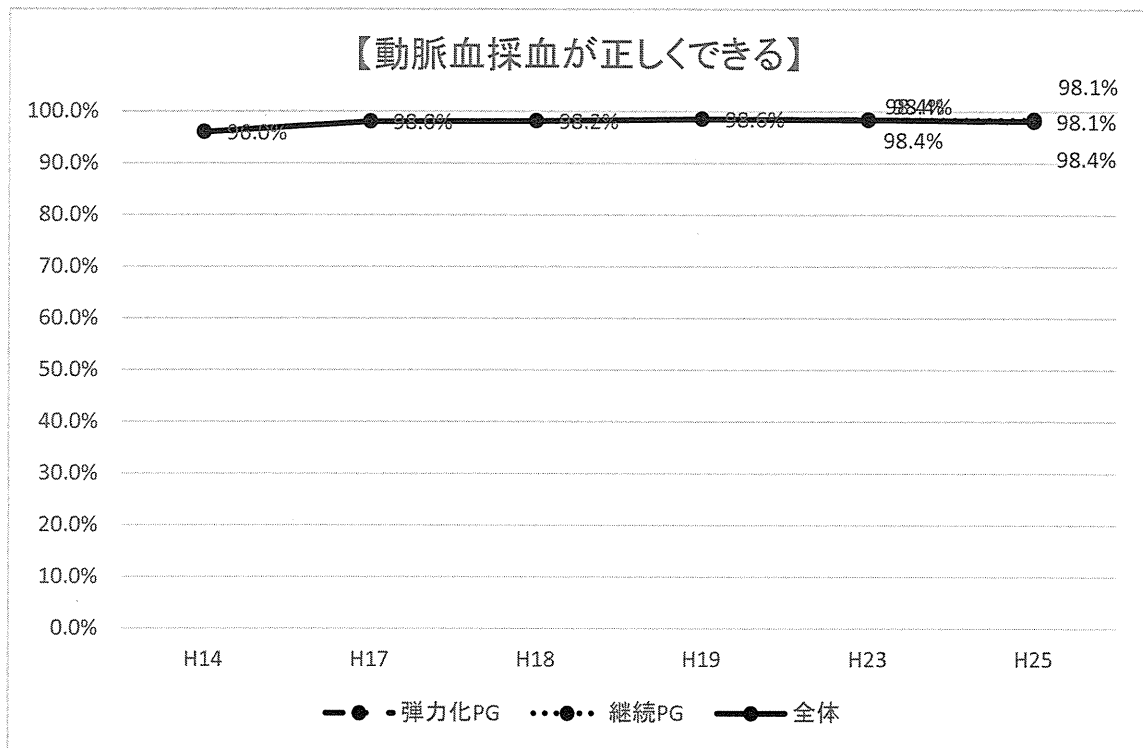
【胸部CTで肺癌による所見を見出すことができる】



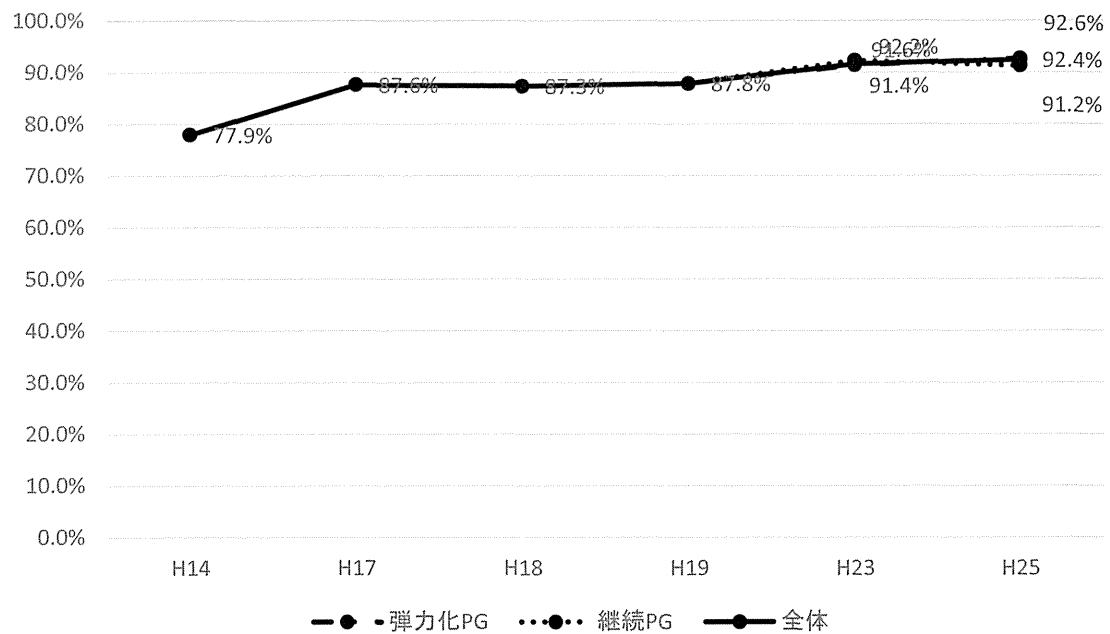
【頭部MRI検査の適応が判断でき、脳梗塞を判定できる】



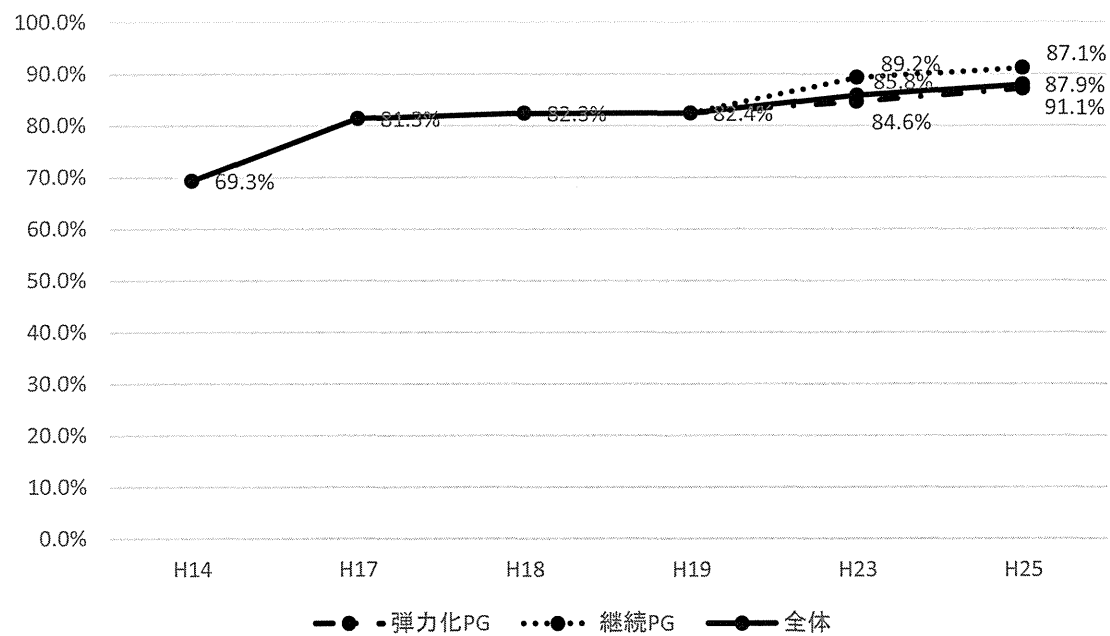


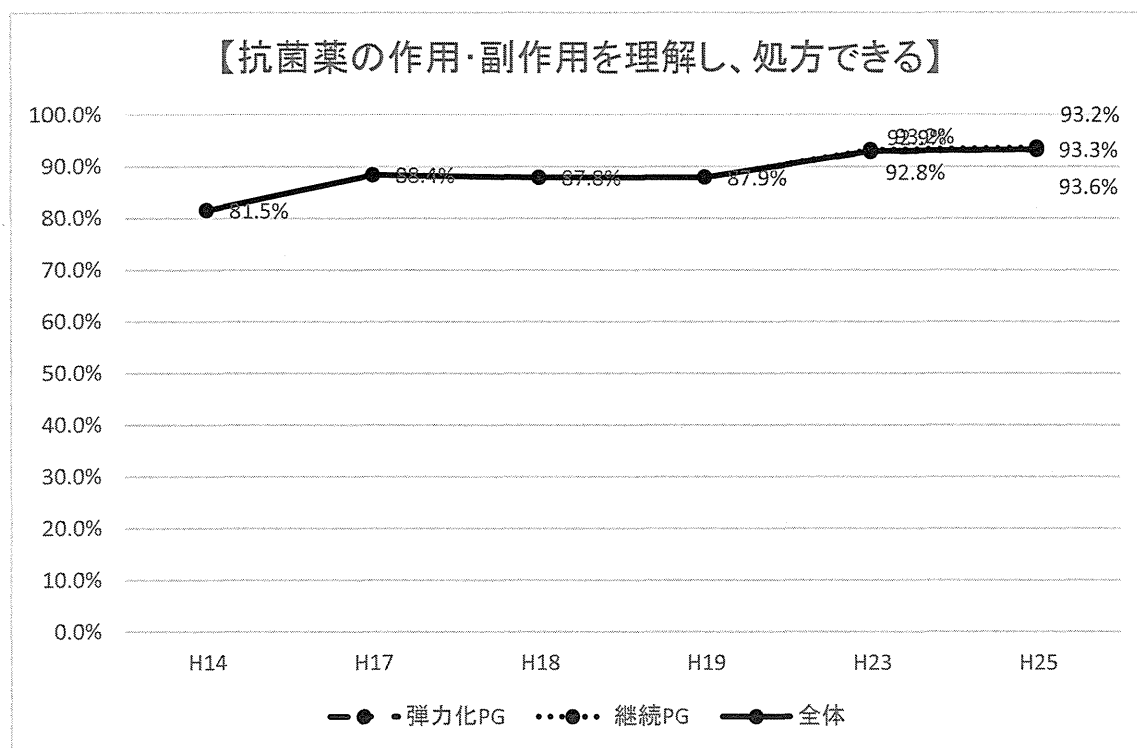
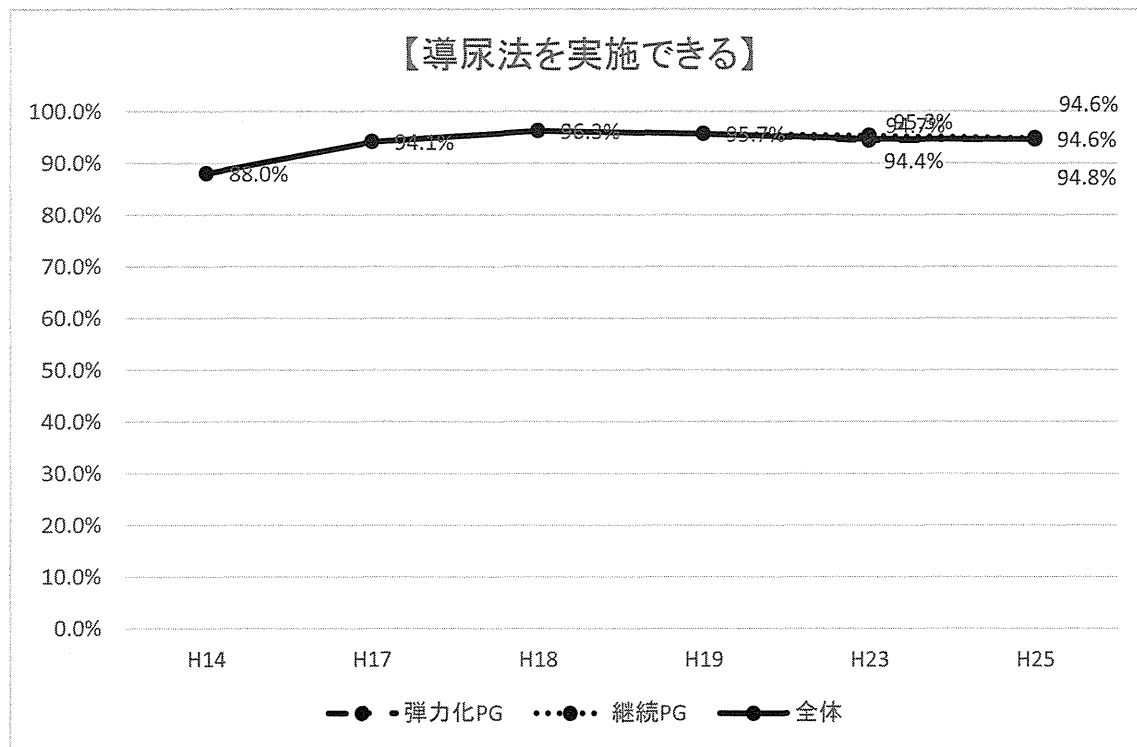


【輸液の種類と適応を挙げ、輸液の量を決定できる】

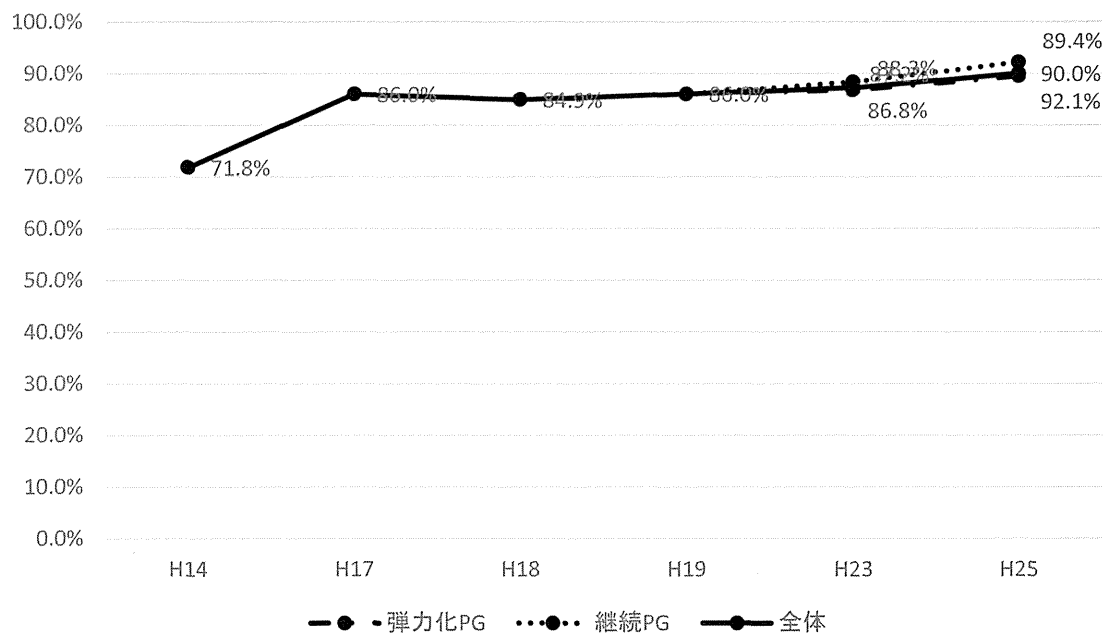


【腰椎穿刺を実施できる】

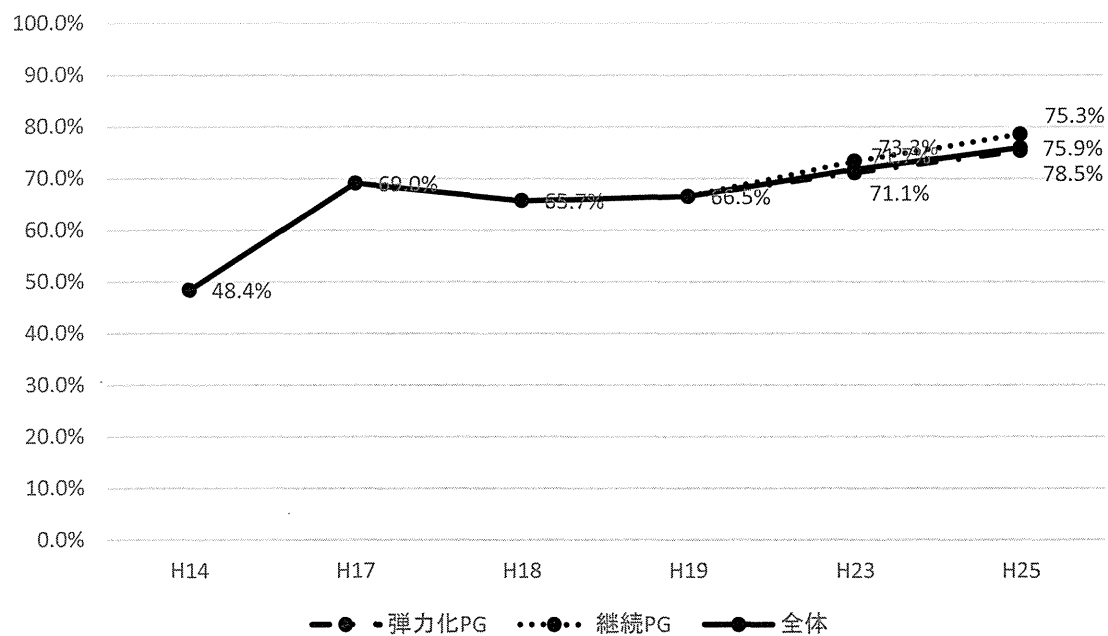


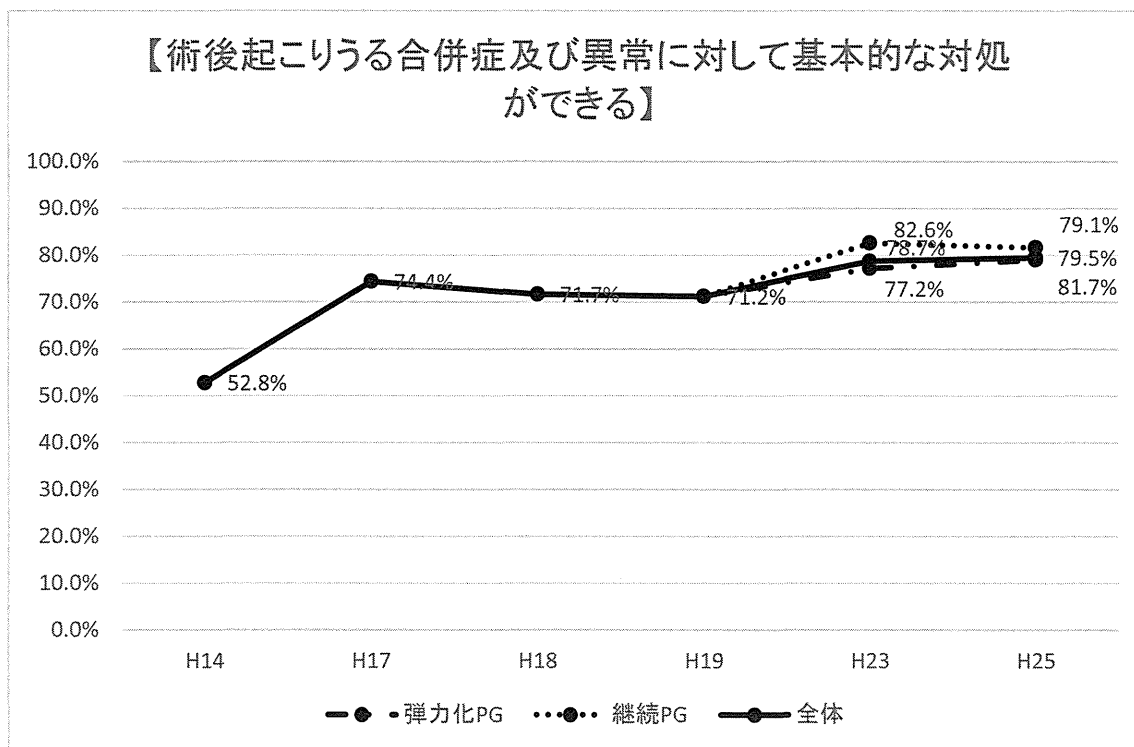
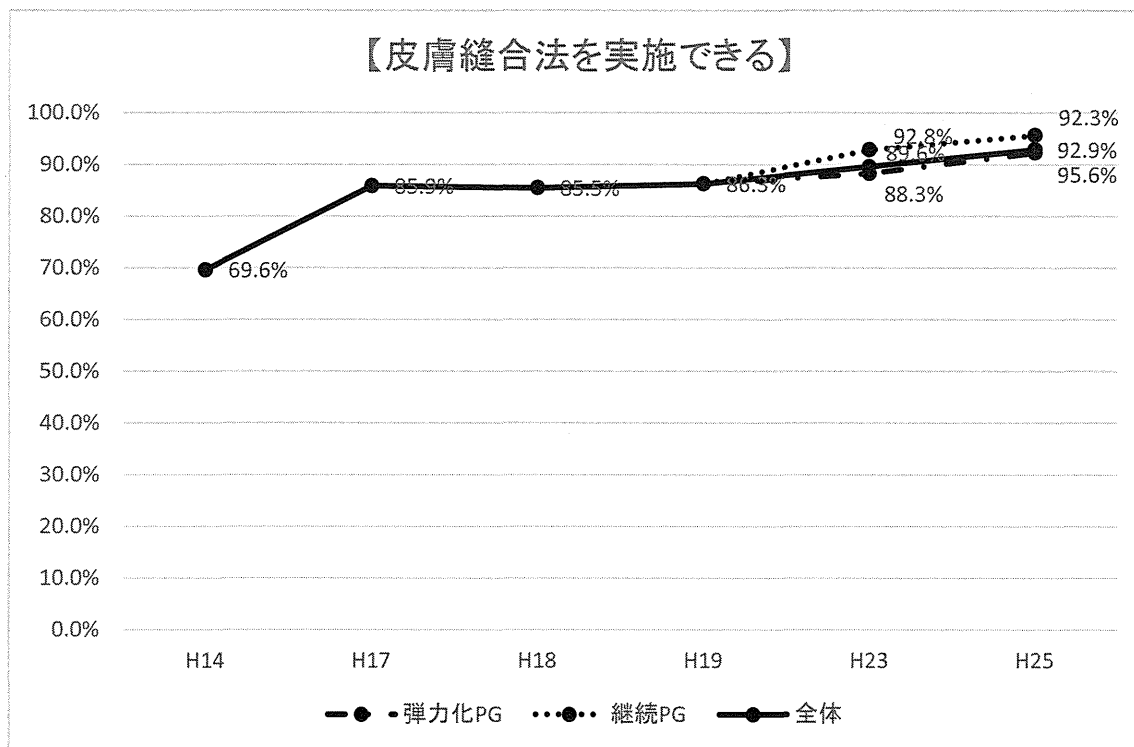


【局所浸潤麻酔とその副作用に対する処置が行える】

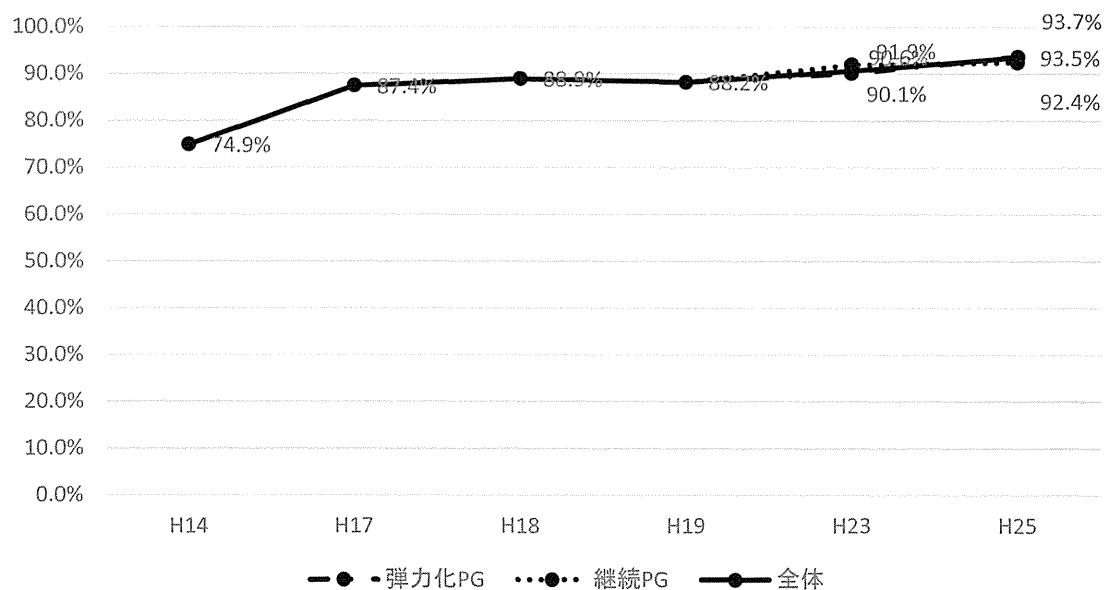


【傷病の基本的処置として、デブリードマンができる】

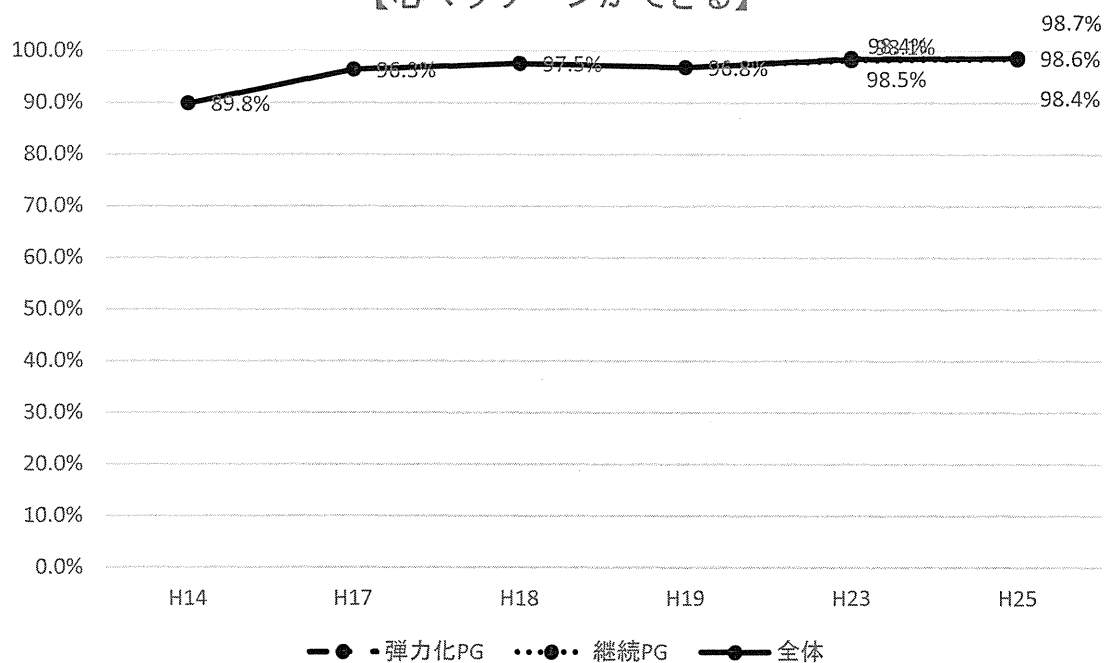


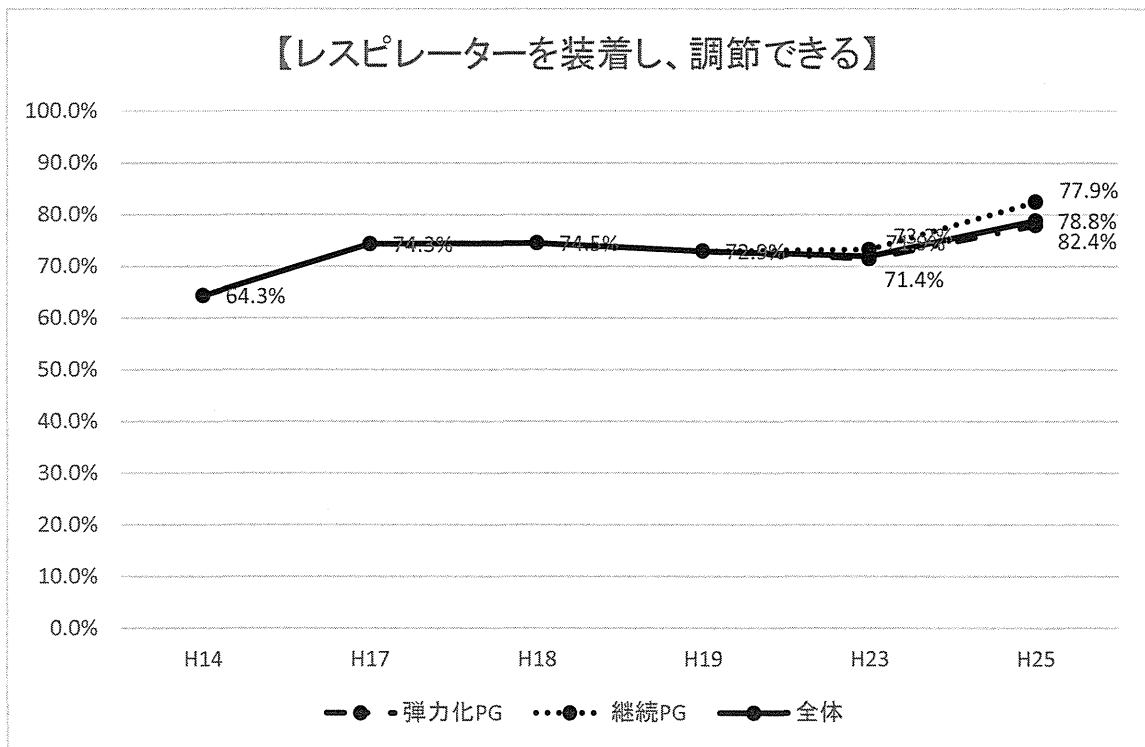
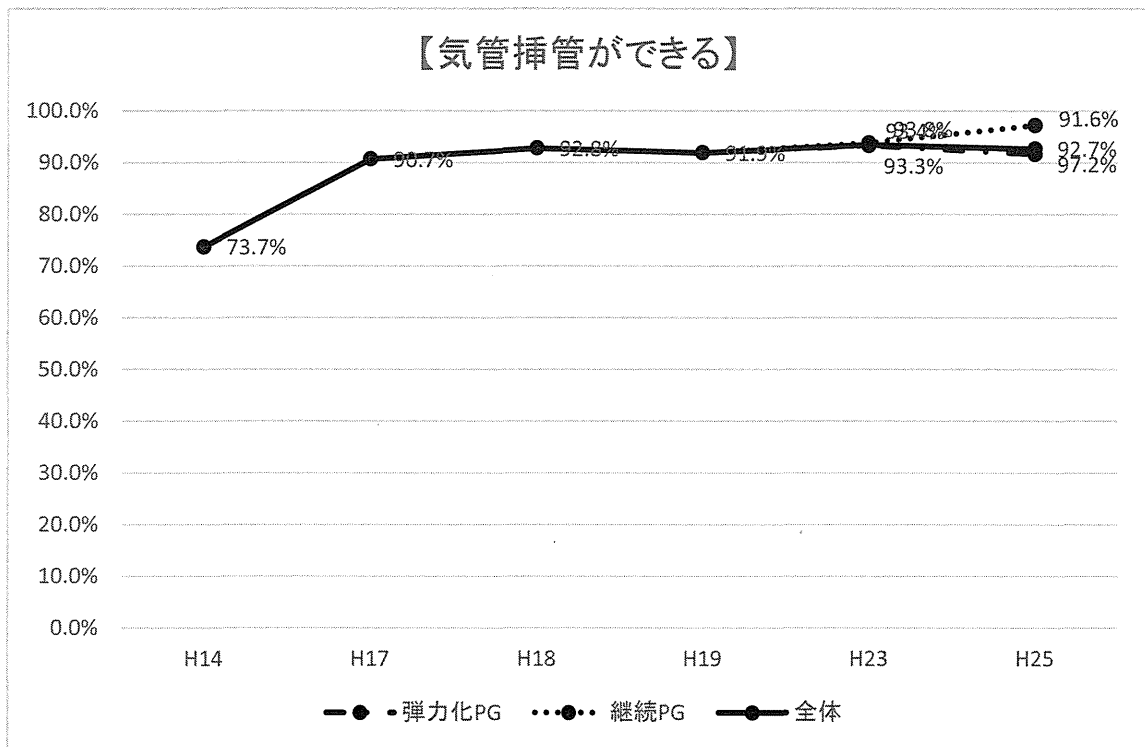


【術前患者の不安に対し、心理的配慮をした処置ができる】

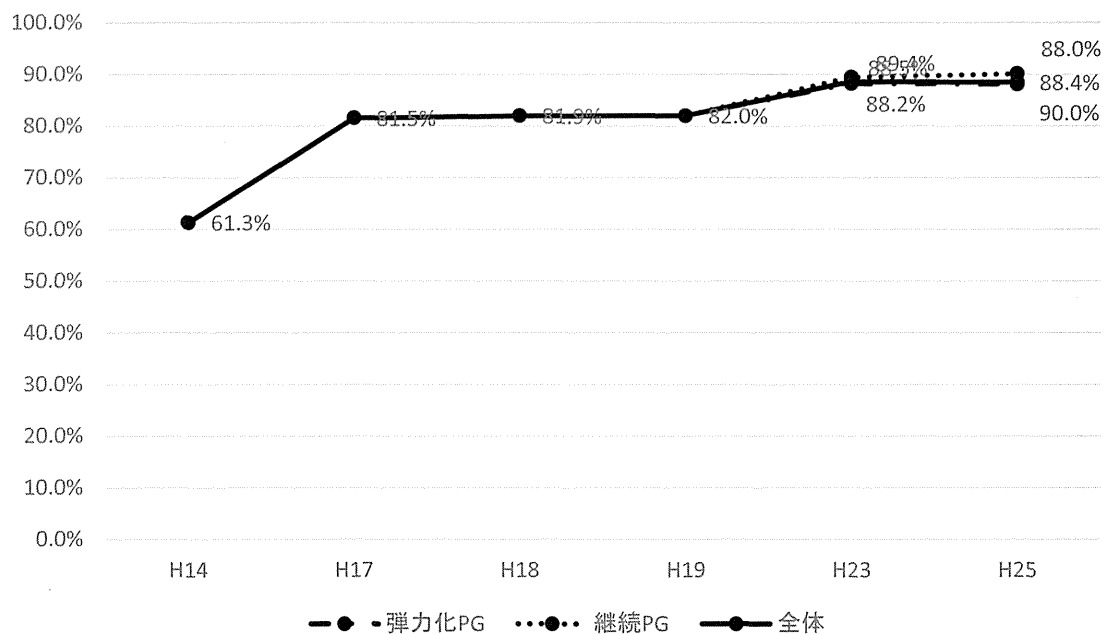


【心マッサージができる】

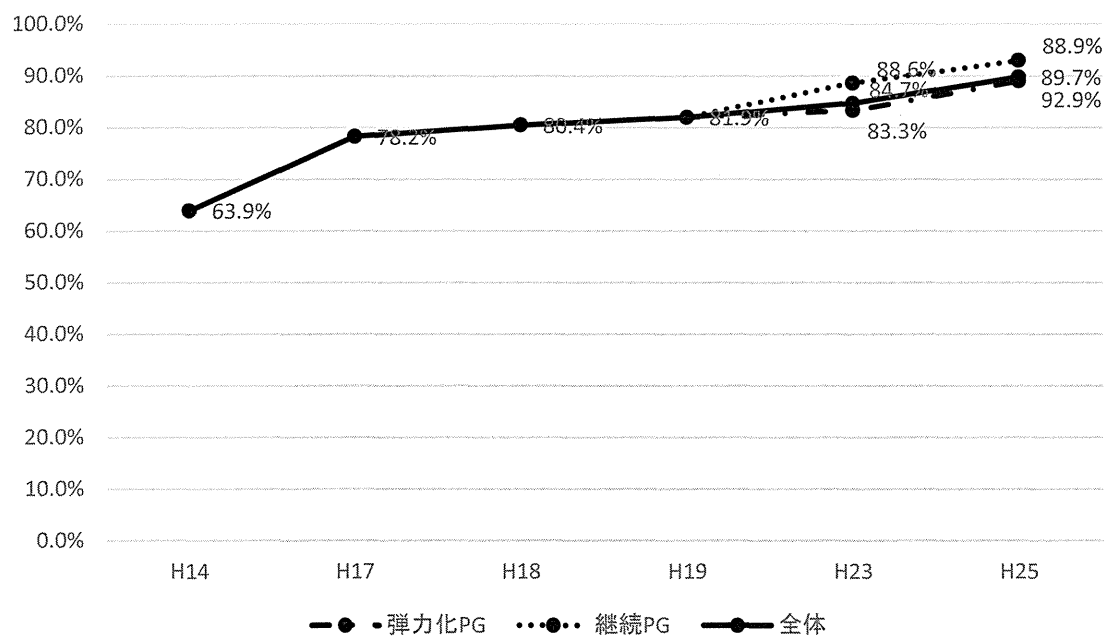




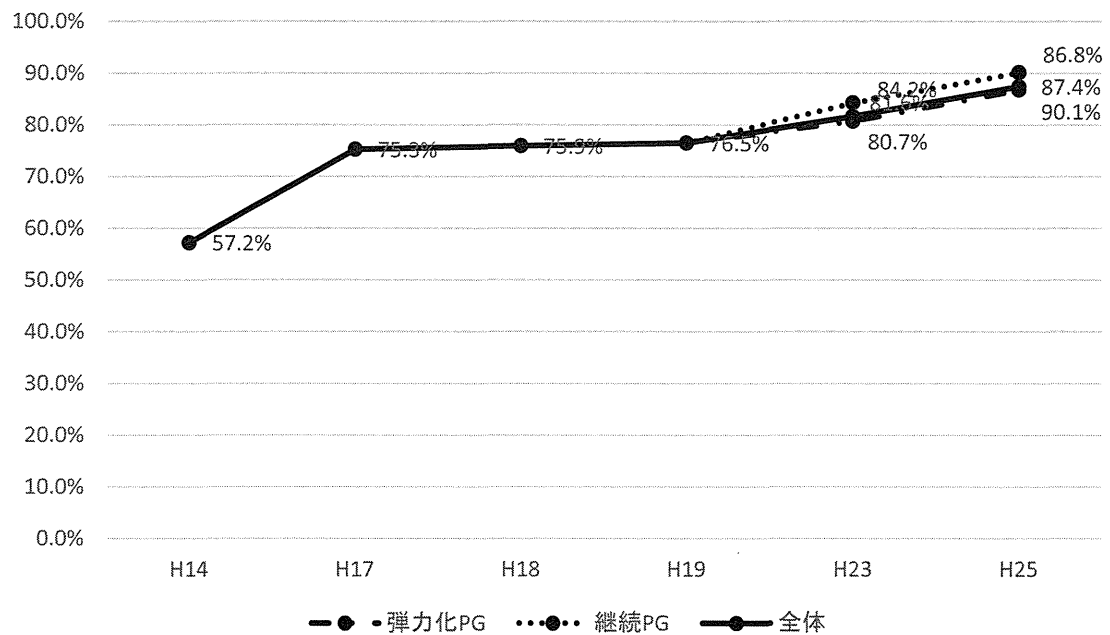
【電氣的除細動の適応を挙げ、実施できる】



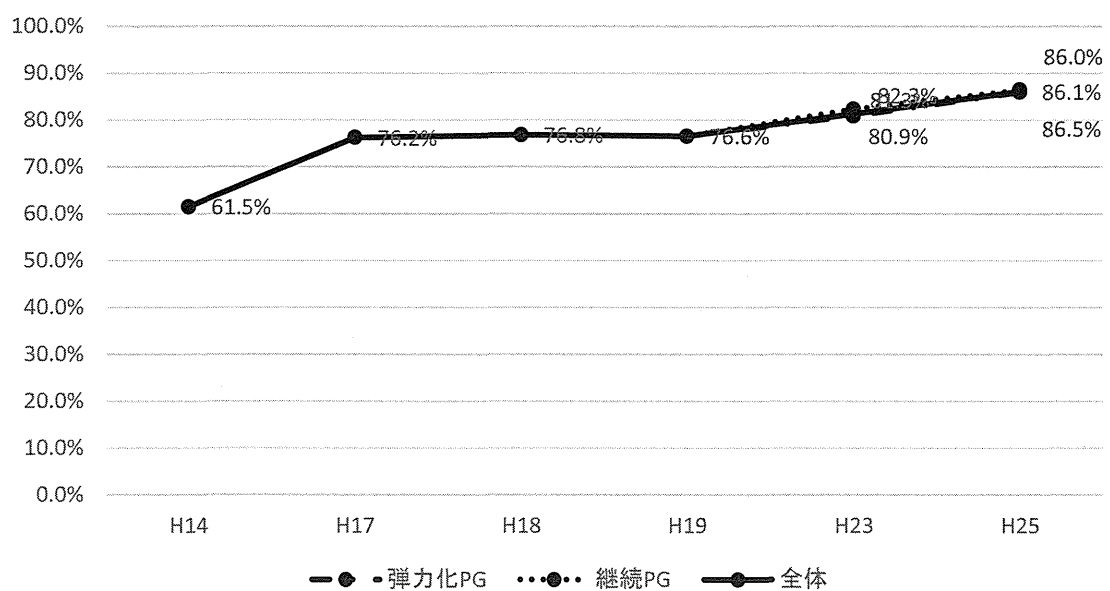
【救急患者の重症度および緊急度を判断できる】



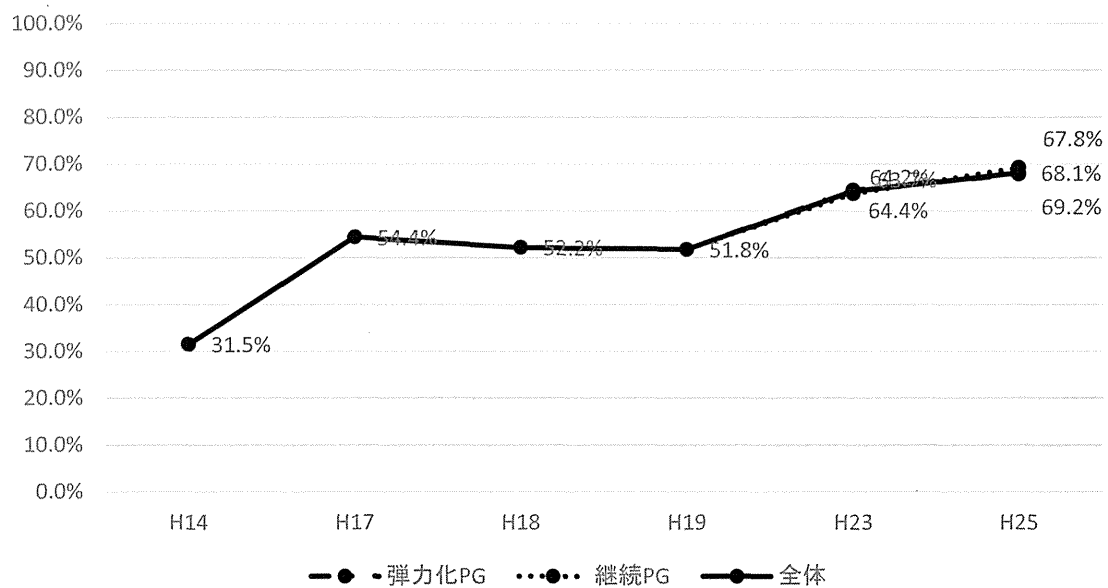
【ショックの診断と治療ができる】



【末期患者の家族に病気を説明し、家族の心理的不安を受け止めることができる】



【在宅医療を希望する末期患者のために、環境整備を指導できる】



【緩和ケア(WHO方式がん疼痛治療法を含む)のチーム医療に参加できる】

